

(様式1)

## 平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 069	提案機関名 小田原市経済部農政課
<b>要望問題名</b> 鳥獣による食害が少ない傾向にある販売目的作物の現地栽培試験と導入課題の検討	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 鳥獣による農作物の被害が増大しているなかで、駆除・捕獲による対策や農家による自己防衛にも限界があり、災害意欲の衰退に拍車がかかっている。鳥獣による食害がないような換金作物の導入研究を市としてもお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術所    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備 考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 新規性・独自性に着目した かながわ特産品の開発		
対応の内容等	鳥獣による食害がない新規作物の導入については、単独の研究課題としての実施は困難ですが、新たな特産品の開発を目的とした課題の中の導入要件として検討してまいります。 また、国や他県の有用な情報があれば普及部門をとおして提供いたします。		
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備 考			